

## 第16回天草市教育委員会定例会会議録

1 期 日 平成28年11月15日(火)午後2時開会

2 場 所 五和農業情報センター マルチメディア室

### 3 本会議に出席した教育委員

委員長職務代理者	黒 鶴 進 治	委 員	行 合 八 恵 子
委 員	蓑 田 え り	教 育 長	石 井 二 三 男

### 4 本会議に欠席した教育委員

委 員 長	花 里 昌 直	委 員	木 下 え り 子
-------	---------	-----	-----------

### 5 本会議に出席した事務局職員

教 育 部 長	森 下 洋 一	教育総務課長	山 名 直
学校教育課長	山 本 洋 介	生涯学習課長	大 脇 恵 子
学校給食課長	川 端 浩 二	学校教育課審議員	岡 田 真 治
学校教育課係長	池 田 恵 美 子	図書館庶務係長	福 本 律 子
総務企画係長	出 永 圭 史		

### 6 本会議に付した議題等

#### (1) 審議事項

議第51号 平成28年度一般会計補正予算(第7号)について (各 課)

#### (2) 協議・報告

- (1) 平成28年度全国学力・学習状況調査の天草市における結果(概要)について (学校教育課)
- (2) 平成28年12月行事予定について (教育総務課)

### 7 本会議の概要

#### (1) 開会

黒鶴職務代理者： ただ今から、平成28年第16回天草市教育委員会定例会を開催する。傍聴人がいないことを確認する。今日は、花里委員長が所用で欠席であるため、代わりに議事進行をする。よろしく願います。

#### (2) 前回会議録の承認

黒鶴職務代理者： 前回会議録の承認であるが、何かご意見はないか。ないようであれば承認してよろしいか。

(全員承認する)

#### (3) 教育長報告

石井教育長： 読書フェスティバル「さかなクン講演会」においては後ほど報告があると思うが、委員にも参加いただき感謝する。先日、県中学校駅伝競走大会が天草市で開催され、男子は本渡中学校が12位、女子は本渡中が3位であった。女子は九州大会に出場し、また、男子も開催地枠で九州大会に出場する。なお、九州大会は12月3日(土)に天草市で開催される。

#### (4) 議案

議第51号 平成28年度一般会計補正予算(第7号)について

黒鶴職務代理者： 事務局から説明をお願いします。

山名課長： 議案書1ページ及び資料1ページをお願いします。今回の補正であるが、職員給与において4月に人事異動があり調整するもの。校舎の新築を行っている本渡東小学校・有明小学校については国の補正予算措置に伴うもの。学校教育課においては、スクールバス運行委託業務の債務負担行為を行うもの。図書購入に係る寄附があり、図書購入に係る歳入・歳出の補正を行うもの。以上の理由により補正予算要求をする。資料2ページをお願いします。概要を記載している。

まず、債務負担行為の追加であるが、牛深東小・中学校スクールバス運行業務委託について次年度4月1日には契約履行をする必要がある。

歳入について、国の補正予算第2号が先般国会を通過したところであり、未来への投資を実現する経済対策に熊本地震及び東日本大震災の復興等に係る経費が計上されている。その中で、公立文教施設整備費のうち学校施設環境改善交付金が含まれており、本市の本渡東小学校・有明小学校の新築工事において、平成29年度に予定していた事業について今回補正を行い、本年度事業として実施する。錦戸企業グループ及び田中利幸氏から図書購入寄附金として合計101万円をいただいた。

次に、歳出であるが、主に人件費に係るものである。小学校建設費については本渡東小学校・有明小学校の新築工事及び本渡南小学校・本渡東小学校・瀬戸小学校・河浦小学校の特別支援学級設置に伴う整備工事を行う。中学校建設については、牛深中学校特別支援教室の整備工事を行う。図書館費について寄附をいただいた101万円を図書購入費として計上する。

次に資料1ページをお願いします。繰越について記載している。先ほど説明したが、国の補正予算成立により、本渡東小学校・有明小学校の工事に係るもの。倉岳学校給食センター解体工事について、当初解体予定であったが施設利用の申し出があったが最終的に利用しないこととなった。今から工事発注を行うが、今年度中に工事が完了しないため繰越するものである。

資料4ページをお願いします。当初予算から12月補正予算の推移を記載している。

黒鶴職務代理者： 何かご質問はないか。

菘田委員： 読書フェスティバルにおいて、読書は素晴らしいことであると言われていた。図書館費において人事異動に伴い予算が補正されているが、図書館に勤務する司書が減っているということなのか。

大脇課長： 職員の人事異動に伴う予算減であり、特に図書館司書の人員を減した訳ではない。

行合委員： 資料の1ページ。本渡東小学校建設事業・有明小学校建設工事において太陽光発電設置となっているが、発電した電力はどのようになるのか説明していただきたい。

長島課長補佐： 太陽光発電の設置は本渡東小学校・有明小学校各校で使用する電力の約14%を賄う。20kwを発電する太陽光パネルを設置することとしている。

菘田委員： 資料1ページに記載されている倉岳学校給食センター解体工事であるが、「10月に建物を使用しないこととなった」とあるが、どのような事情があったのか。

川端課長： 株式会社くらたけが使用する計画であったが、社長が御船町に居住されており、4月の熊本地震に被災された。現状では新規事業に着手することはできないとのことであった。

行合委員： 図書館に寄附があり、図書を購入するとのことであるが、どのような図書を購入する予定であるか。

福本庶務係長： 寄附者の意向が児童書を中心に購入していただきたいとのことである。児童書を中心に購入する予定であるが、ヤングアダルト世代の中・高校生向けの図書も購入する。また、通常購入することができない図鑑・専門書を購入することとしている。

- 行合委員 : 最近、図書の傾向が全体的に漫画チックなものが多いように感じられる。昔から読み継がれている本もあるが、中央図書館は所蔵しているのか。また、不要になった本はどの様に処分しているのか。
- 福本庶務係長 : 昔から読まれている本も所蔵している。本が古くなり、必要であれば買い替えを行う。読書フェスティバルの折に、中央図書館においてリサイクル図書フェアを開催し、処分する図書は利用者に供することとしている。また、他の図書館においても除籍する図書は展示し、利用者に供している。漫画的な歴史本などあるが、利用者のリクエストが多い。それも含め読み物的な本も購入するように気を付けている。
- 行合委員 : 最近の絵本は原色的なものを使った本が多いように思う。それも大事であるが、昔から読み継がれている本、例えば「読み継がれなければならない本 100 選」などがあるが、その様な本を意図的に買い増ししているのか。中央図書館にあって他の図書館にない本、読んで欲しい本を何冊購入しているのか。
- 福本庶務係長 : 冊数は把握していない。他の図書館に所蔵している本をどこの図書館でも借りることができるよう予約回送を行っている。借りたい本があれば予約をすることにより借りることができる。絵本は 30 年読み継がれている本を中心に、古くなったら買い替えするようしている。
- 黒鶴職務代理者 : 図書購入の時期であるが、年度末にまとめて購入しているのか。または、随時購入しているのか。
- 福本庶務係長 : 図書館は、毎週金曜日に週間案内が届いており、週に 1 回発注を行っている。図書室は各支所に補助執行をしており、購入は図書館職員が行っているが、2 ヶ月に 1 回程度購入している。
- 行合委員 : 選書は誰が行っているのか。
- 福本庶務係長 : 図書館司書が行っている。
- 行合委員 : 司書の好みに偏ることはないのか。
- 福本庶務係長 : できるだけリクエストがあった本、また、読書傾向の統計を取っており、偏らないよう配慮している。
- 行合委員 : リクエストがあった場合は選別し、取捨選択を行っているのか。
- 福本庶務係長 : 選別はしているが、リクエストは受け付けている。
- 行合委員 : リクエストがあっても、司書はプロである。必要であれば購入し、必要でなければ購入しないなど専門性を活かして欲しい。
- 福本庶務係長 : あまりにも高価な本、早急に図書館に必要なのない本などは、一度検討することとしている。
- 黒鶴職務代理者 : 工事請負費の特別支援学級新設に伴う施設整備、小学校 4 校・中学校 1 校計画されているが、施設整備の内容は。
- 長島課長補佐 : 特別支援教室の改修工事については、特別支援を要する児童・生徒が平成 29 年 4 月に入学予定であることから小学校 4 校・中学校 1 校の改修を行うものである。本渡南小学校は、空調設備等を行う。本渡東小学校はパソコン室を使用するため間仕切りを設置し、それに伴う電気設備整備を行う。瀬戸小学校は印刷室に間仕切りを設置し、手洗い場、スロープ及び手動式オーニング(日よけ)の設置を行う。河浦小学校は、男子更衣室を改修し空調設置及び窓周りの防音対策を行う。また、牛深中学校は空調設置を行うこととしている。
- 石井教育長 : 本渡東及び瀬戸小学校は統合され、新校舎建設がされている。新校舎は対応することとしているのか。
- 長島課長補佐 : 瀬戸小学校は平成 30 年 4 月に統合されるため、保護者に説明し承諾を得て必要最小限の工事を行う。新校舎においても対応する。
- 行合委員 : 車いす・自閉症等の児童であるが、介助は誰が行うのか。
- 山本課長 : 特別支援学級の担当教諭が介助を行う。また、配慮しながら授業を行うこととなる。

黒鶴職務代理者：他に何かご質問はないか。ないようであれば議第51号については承認してよろしいか。

(全員同意する)

#### (5) 協議・報告

##### (1) 平成29年度全国学力・学習状況調査の天草市における結果(概要)について

黒鶴職務代理者：事務局から説明をお願いします。

山本課長：資料5ページ及び6ページをお願いします。今年は熊本地震の発生により熊本県では正式なものではなかったが、天草市では全小・中学校において実施した。昨年度は調査結果の概要について9月の教育委員会定例会で報告を行った。今年度は実施期日、調査結果のまとめ及び配付の遅れ等があり、本日報告する。

まず、小学校から説明する。教科に関する全国・県平均正答率と天草市の平均正答率を比較すると、天草市の平均正答率は国語Aにおいて全国平均を0.8ポイント、県平均を0.6ポイント、国語Bは全国平均を上回ったものの、県平均を0.2ポイント下回った。また、算数Aは全国・県平均をわずかに上回っているが、算数Bは県平均1.1ポイント、全国を1.4ポイント下回る結果となっている。続いて中学校について説明する。国語Bについては全国平均を上回っているが、県平均を0.6ポイント下回っている。それ以外の国語A・数学A・数学Bについては全国・県平均ともにわずかであるが下回っている。このように結果については芳しくなかったようであるが、この要因は実施の時期が不定期であったこと、また、これまでとは違った形態での実施であったことなど様々なことが考えられるが、各学校の授業について、日頃の教育活動全般について振り返る機会と捉え、学校訪問・校内研修の指導等からさらに日常授業の指導に努めていく。現在、小中学校とも今回の調査内容の項目について各指導主事が担当を決め、さらに詳細な分析を行っている。詳細な分析は12月の教育委員会定例会において報告することとしている。

次に質問紙調査の結果を報告する。児童生徒に対する調査について、特に授業の始まりに目標を示したり、授業の振り返りの活動を良く行っていると感じている児童生徒が多いなど、この点は昨年度も高い結果であったので、天草市の学校においてはめあてとまとめは標準的に行われていると感じている。一方、学校の質問紙調査では課題も見られる。様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導を実施していると答えた学校は小中学校ともに少なかった。授業において児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けた話し合い、まとめを表現するなどの学習活動の実施が少なかったことなどから、次期学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学びの視点」における実施状況に課題がある。また、課題解決型の授業に向けた校内研修の実施についても小・中学校ともに少なく、アクティブラーニングに向けた授業改善への取り組みへの必要性も浮き彫りになった。さらに課題として、小中連携の視点では授業参観・意見交換といった小中の連携については、ほとんどの小中学校で実施されているが、全国学力・学習状況調査の分析結果の課題、それから成果の共有といった一つ進んだ児童生徒の学びについての連携については、まだまだ進んでいない状況である。本件については、昨日開催された11月の市内校長会で結果概要の説明を行っており、今後の校内研修の時間等を通して、明らかとなった課題解消に向けた継続的な取り組みを図るようお願いした。

黒鶴職務代理者：何か質問はないか。

菟田委員：資料6ページに記載のある中学校の⑨、チームティーチングをした学校が多いと、⑩の補充・発展的な指導を行ったと回答した学校は少ないとは矛盾しているのではないか。

岡田審議員：チームティーチング指導は、主に数学・英語で行われているが、例えば習熟度別のクラス編成し授業を行うこと。補充・発展的な授業とはチームティーチングとは違い

教科書をスタンダードに教えなければならない内容が学習指導要領に定められているが、それからさらに一歩進んだ発展的な内容を扱って良い。そのような学習までは行っていないことである。

- 行合委員： 小学校の算数Bの他は全国平均を上回っている。中学校の場合は国語Bの他は全国を下回っている。現在、分析を進めているとのことであるが、分析がどうなっているのか。また、分析が終わった後、天草市教育委員会としての対応を報告してもらえるのか。現在の、小・中学生の塾通いの傾向は把握しているか。
- 岡田審議員： 分析が終わったら報告を行う。塾通いについては正確な数値は把握していないが、中学生の場合は約25%ではないか。受験生になると増加するなど増減がある。確かな数値は調査をしないとわからない。
- 行合委員： 先日、本渡中学校を訪問した時に、難聴学級の生徒がいた。その生徒は学校で勉強した後、通信教育も受けているとのことであった。それほどしていかないと学力は身に付かない。特に障がいがある生徒は努力しなければならないとの思いがある。小学校では、非常に全国平均を上回るのに中学校になると学力が低下する。要因はいろいろあると思うが、出来るだけ学力が向上するよう配慮していただきたい。
- 岡田審議員： 昨年度までは、小学校・中学校とも全て全国平均を上回っていた。昨年は中学校の方が良かった。今年度のように小学校は良いけれども中学校は悪くなるという傾向は認められない。今回の結果は地震の影響は少なからずあったと考えている。校長会でも話したが、悪かったということ逆を指導のチャンスと捉え、真剣に受け止めていこうと共通理解をした。詳細な分析結果は次回に報告する。
- 菘田委員： 資料5ページ小学校の⑪であるが、「本調査の回答に時間が余った」とはどういうことであるか。また、資料6ページ中学校⑥「補充的な学習サポートをしていると回答した学校は少ない」とは補充的な学習サポートをしている学校があるということか。
- 岡田審議員： 補充的な学習であるが、中学校では部活動が行われるので、放課後の時間を使った補充的な学習はしていないケースは多い。ただし、中学校でも夏休み中に補充的な学習時間を設定しているが、十分でないと考えているため評価が低くなっている。小学校は放課後の時間を使った学習活動、また、地域人材を取り入れた学習活動を行っている学校が多いため、このような結果になっている。回答に時間が余ったとは、子どもたちがテストを受けた後見直しをせず時間が余ったとのことである。
- 石井教育長： 小学校の「対象学年の児童は授業中の私語が少なく落ち着いていると回答した学校が多い」、中学校の「対象学年の生徒は授業中の私語が少なく落ち着いていると回答した学校は全国平均より少ない」というところは、教育委員の皆さんが授業を覗かれても首をひねられるところがあるのではないかと。それから、小学校の「学級やグループの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると回答した学校は多い」、しかし、中学校では「学級やグループの話し合いなどの活動で相手の考えを最後まで聞くことができていると回答した学校は少ない」。調査をすることによって、このようなことが分かってくる。校長にヒアリングをしてみると、何故このような結果になったのかを分析されている学校は良いが、何故このような結果になったのかと話されている学校は分析されていないのではないかと。6年生が悪かった、それだけではなく、6年生の問題には5年生・4年生・3年生の問題が出題されている。どこでつまづいているのかを学校で分析する必要がある。熊本市内では塾へ相当数通っている。高校になると夜遅くまで塾の電気が点いている。天草においてはそこまではない。だからこそ公教育の先生方に保護者はお願いされているのでよろしくお願いすると校長先生方にお願いしている。

(2) 平成28年11月行事予定について

山名課長 : 資料7ページをお願いします。12月の行事を掲載している。市議会定例会が6日から22日に開催される予定である。教育員会定例会を26日(月)に予定している。

8 その他

大脇課長 : 委員の机上に平成29年1月に開催される成人式について資料を配付している。1月3日・4日と年始の開催であるが、新成人の門出に臨席をお願いします。1月3日、有明地区・倉岳地区・河浦地区が午前10時開式、本渡地区・天草地区の開式は午前11時である。また、栖本地区は午後2時開式である。翌日4日には3地区で開催予定である。新和地区が午前10時開式、五和地区は午前10時30分開式、御所浦地区は午前11時開式である。

天草市読書フェスティバルのお礼と報告を申し上げる。13日に天草市読書フェスティバル、正式名称は熊本復興応援・天草市合併10周年記念事業である。記念事業ということで、東京海洋大学名誉博士であるさかなクンを講師に迎え開催した。当日は天候にも恵まれ、事前申し込み950名、当日60名の参加申し込みがあり、約1,000名の参加があった。委員にはご多忙の中、出席いただき感謝する。また、さかなクンのフェイスブックには当日の様子がアップされているのでご覧いただきたい。

岡田審議員 : 委員の机上に学校だより集を配付している。例年は、全国学力・学習状況調査の講評したものを掲載していたが、本年度は地震の影響により講評も学校判断になっているので、今回は学校の特色ある教育活動が表れているもの、児童生徒の活動する場面が表れているものを選定している。ご覧いただきたい。

黒鶴職務代理者 : 他に何かないか。なければ以上をもって、本日の会議を閉じる。大変お疲れ様でした。